

研 究 テ ー マ	早期退院における病院との連携を促進する訪問看護ガイドライン作成に関する研究
研 究 目 的	平成 13 年度の研究成果をもとに、早期退院連携ガイドライン(以下、ガイドラインとする)の仮説モデルを作成し、全国で使用可能となるような evidence にもとづいた実践的なガイドラインを作成すること
研 究 方 法	以下の 2 つの研究プロジェクトからなる 1.ガイドラインの開発(以下の 3 段階からなる) 1)ガイドラインの仮説モデルの作成 2)ガイドラインの根拠を明確にするための文献検索および全国アンケート調査 3) 2)より明らかになった結果をもとにしたガイドラインの修正 2.作成したガイドラインを試用し、ガイドラインの実用可能性を検討
結 果 及 び 考 察	1.以下の 5 点の結果が示された 1)病院と地域をつなぐ連携ガイドラインのプロセスとして「早期退院連携仮説モデル」を作成、2)ガイドラインのエビデンスを収集、3)ガイドラインの実施マニュアル、ガイドラインと連動して使用する記録票および記入要領の作成、4)ガイドラインの実用化に向けたマニュアルの調整と、導入の要件や手順を作成、5)ガイドライン実用に向けた課題 2.早期退院連携ガイドラインを作成した
研 究 助 成 金 名	平成14年度 社会福祉・医療事業団助成事業